

(令和7年度犯罪被害者等に関する標語)

## 犯罪被害者週間

わたしにも できる支援が ここにある

# 「県民のつどい」を開催しました。

身近に犯罪の被害に遭われた方がいたら、まずは自分から勇気を出して寄り添い、皆で支え合える社会を作りましょう。

11月15日、あきた芸術劇場ミルバスにおいて、犯罪被害者週間「県民のつどい」を開催しました。「県民のつどい」は、犯罪被害者等に対する県民の理解と適切な配慮や支援がなされ、その尊厳が守られる社会の形成の促進を目的として毎年開催しています。今年度の「県民のつどい」は、神部副知事、小林警察本部長、工藤県議会議長のあいさつの後、「命の大切さ学習教室」に参加した児童・生徒による手紙の朗読を行いました。

「命の大切さ学習教室」は、犯罪被害によりお子さんを亡くされたご遺族である親御さんを講師として各学校にお招きし、そのお話を児童、生徒に聴講してもらうものです。また、聴講した児童・生徒には、その感想や学びを講師に宛てた手紙として作成、提出してもらっています。

本年開催した学校の中から、横手市立十文字小学校、羽後町立羽後中学校、湯沢市立稻川中学校、大館市立成章中学校、県立本荘高等学校から、各校1人ずつの児童・生徒さんに、「県民のつどい」で手紙を朗読してもらいました。

自らの辛い経験を話してくれた講師に対する気遣いや、自分が同じ立場になったらどう感じるか等、犯罪被害について考え、感じたことを自分の言葉で綴った手紙は、来場した皆さんにも犯罪被害に遭うということについてや、皆で支え合うことの大切さについて改めて感じてもらうきっかけになりました。

また、渡邊保氏から「犯罪被害者になって思うこと」と題して御講演をいただきました。平成12年10月、帰宅途中だった娘さん（当時22歳）が、中学校時代の同級生だった男に刺殺され、その6年後には、事件後に心的外傷後ストレス障害（PTSD）で苦しんでいた奥様を踏切事故で亡くされた渡邊氏は、犯罪被害者の家族として自らの体験を全国で講演するほか、犯罪被害者と家族が抱える問題の解決のため、活動を続けています。講演では、御自身の経験から「犯罪被害者は特別な人ではない」ので、普通に接して話を聞いて欲しいなどと、犯罪被害に遭った方と接する際に参考となるお話をありました。

続いて警察音楽隊のミニコンサートを行い、秋田被害者支援センター理事長のあいさつで幕を閉じました。ホール前ロビーでは、犯罪被害者の写真と御遺族の思いを記したパネル展示、「命の大切さ学習」で綴られた手紙の展示などを行いました。

来年も開催予定ですので、本紙読者の皆様にも是非御参加いただき、県民みんなで支援の輪を広げていきましょう。



# 県警察からのお知らせ

## 年末・年始特別警戒実施中



～令和7年12月10日から令和3年1月3日まで～

県警察では、12月1日、秋田拠点センターアルヴェにおいて、「年末・年始特別警戒出動式」を開催しました。

出動式には、秋田県知事、秋田市長、公安委員会委員長等を来賓に迎え、防犯協会や関係企業等約170の方に御出席いただき、警察本部長挨拶、秋田県知事の激励の言葉、秋田市臨港防犯協会防犯指導隊長の特別警戒宣言を行ったほか、秋田県在住タレント落語家「きり亭たん方」さんによる、特殊詐欺被害防止等の落語を披露していただきました。

その後、出席者の見送りを受けた青色防犯パトロール車がパトカーの先導のもと、特別警戒に出動しました。

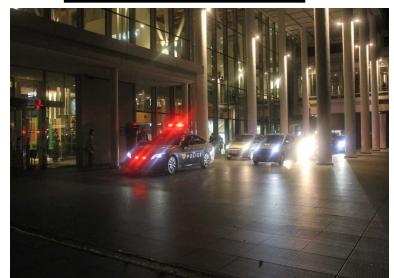
警察本部長あいさつ



落語家「きり亭たん方」さんによる落語

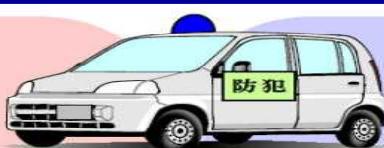


パトカー等の出動



## 身のまわり 二重ロックで 締めぐり

身体 Asi!



### 家も車も鍵掛け確認

- ☆ 外出、就寝時はドアや窓の鍵掛けを確認
- ☆ 二重ロックで安心を
- ☆ 車降りたらドアロック
- ☆ 身から離すな貴重品



### 強盗被害防止

- ☆ 防犯設備の点検
- ☆ 不審者・車の発見
- ☆ お客様への声掛け
- ☆ 通用口の施錠
- ☆ 110番通報



### 特殊詐欺等被害防止

- ☆ 行動する前にまず相談
- ☆ 国際電話利用休止手続で詐欺被害防止
- ☆ SNSでの投資話や金銭の受渡しに関する話に要注意



### 交通事故防止

- ☆ 飲酒運転の根絶
- ☆ 冬道運転は慎重に
- ☆ 早めのライト点灯
- ☆ 命を守る反射材
- ☆ 全席シートベルト着用



# 情報提供のお願い

おらほの活動団体掲示板では、自主防犯団体の皆さんの活動を紹介しています。

5月号では北秋田市のあけぼの町「高齢者と子どもの安全を守る会」、三種町の浜口小学校見守り隊、8月号では秋田市の牛島学区安全パトロール推進協議会の活動をご紹介しました。

来年の5月号に掲載する情報を募集していますので、

- ☆普段の活動の様子
- ☆学年末の児童・生徒と防犯団体との交流会
- ☆新学年・新入生を迎えての街頭指導、対面式
- ☆そのほか地域の防犯、子どもの安全に関する取組



などについて、情報提供をお願いします。情報提供は、

電話 018-860-1522 (直通)

FAX 018-860-3891

電子メール kotsu@mail2.pref.akita.jp

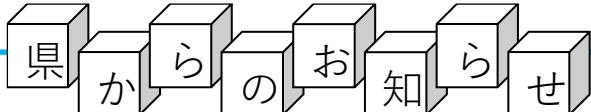


ケオティーエスユー@エムエイエイエル2.ピーアールイーエフ.エイケーアイエイエイ.ジエーピー

までお気軽にお寄せください。

自薦他薦は問いませんので、各学校、各行政機関等からの情報提供も歓迎します。

ご連絡いただいた際、取材等についてご相談させていただきます。



## 冬道の道路状況等に応じた安全運転の励行

- 安全な速度を心がけ、**急ブレーキ・急ハンドル・急加速**はやめましょう。
- 「時間・車間距離・心」に**ゆとり**をもつて運転しましょう。
- 積雪等で見通しの悪くなった交差点等では**徐行**しましょう。



© 2015 秋田県んだっチ

### ◆ 編集後記

本年中、当紙発行にご協力いただいた皆様、ご覧くださいました皆様に感謝申し上げます。  
次回の「いかのおすし通信」は来年5月に発行の予定です。  
良いお年をお迎えください。1年間ありがとうございました。

© 2015 秋田県んだっチ



# いかのすし 通信



-  **いか**ない(知らない人にはついて行かない)
-  **の**らない(知らない人の車に乗らない)
-  **お**ごえをだす(助けて!と大声を出す)
-  **す**ぐ逃げる(連れていかれそうになったら、すぐ逃げる)
-  **し**らせる(近くの大人に何かあったか知らせる)

秋田県生活環境部 県民生活課

電話 018-860-1522 F A X 018-860-3891

E-mail kotsu@mail2.pref.akita.jp

U R L <https://www.pref.akita.lg.jp/seikatu/>

## 祝 安全・安心まちづくり功労者表彰 松山子供見守り隊（由利本荘市）

巻頭

P2

県からのお知らせ  
「県民のつどい」の開催

安全・安心まちづくり表彰を1団体が受賞

P3

情報提供のお願い等  
おらほの活動団体掲示板への  
秋田県警察からのお知らせ  
年末・年始特別警戒中

10月10日、「令和7年度秋田県安全・安心まちづくり功労者表彰式」が県庁にて開催され、今年度は、松山子供見守り隊（由利本荘市）が知事表彰を受賞されました。

この表彰は、自主的な活動や先駆的な取組を行い、他の模範となる顕著な功績があった団体や個人を表彰するものです。受賞された松山子供見守り隊は、平成17年4月から通学時間帯の子どもの安全を考えた祖母の活動として始まりました。通学路となっている国道105号線は通勤時間帯と通学時間帯が重なり、交通量が多いため、横断歩道を渡らせるだけでなく、通学先の岩谷小学校付近まで付き添いをしています。また、松山町内会や松山町内会婦人部と連携して活動しており、町内婦人部を中心として、下校時の見守り活動も行っています。今後も地域に密着した防犯活動を継続していただくようよろしくお願いします。

### 表彰に引き続き、担当関係者会議を開催

表彰式に続き、県や県警、教育庁、市町村・市町村教育委員会等の防犯関係機関が一堂に会し、安全・安心まちづくり関係者会議を開催しました。会議では、松山子供見守り隊の成田カチ子氏から活動状況等を発表していただいた後、出席者を5つのグループに分けて、自主防犯活動団体との連携などについてグループワークを実施しました。



松山子供見守り隊 成田カチ子氏（右）  
信田生活環境部長（左）

